



Oracle® Hyperion Planning

リリース 11.1.2.3

Predictive Planning Accessibility Guide

ORACLE
ENTERPRISE PERFORMANCE
MANAGEMENT SYSTEM

目次

| | |
|-----------------------------|---|
| はじめに | 2 |
| 予測プランニングのアクセシビリティの有効化 | 2 |
| 予測プランニングのアクセシビリティ機能 | 3 |
| 予測プランニングのキーボード同等操作 | 3 |

はじめに

このガイドでは、Oracle Hyperion Planning の予測プランニング機能で利用できるアクセシビリティ機能について説明します。

オラクルのお客様は、My Oracle Support を通じて電子サポートを得ることができます。詳細は、<http://www.oracle.com/pls/topic/lookup?ctx=acc=info> を、聴覚障害のあるお客様は、<http://www.oracle.com/pls/topic/lookup?ctx=acc=trs> を参照してください。

アクセシビリティと予測プランニング

予測プランニングに対して特別に最小レベルのアクセシビリティを有効にする必要はありません。ダイアログのコントロールへは、タブ操作とキーボード同等操作でいつでもアクセスできます。

視覚障害のあるユーザーが最大限のアクセシビリティを利用できるように、予測プランニングではアクセシビリティ・モードへの切替えが可能です。詳細は、[2 ページの「予測プランニングのアクセシビリティの有効化」](#)を参照してください。

予測プランニングのアクセシビリティの有効化

アクセシビリティは、様々な障害を持つユーザーが製品やシステムなどを使用できるようにする機能です。具体的に言うと、アクセシビリティは視覚障害(全盲、弱視、色覚障害を含む)を持つユーザーや、運動障害があつてマウスまたは標準キーボードを使用できないユーザーをサポートするための製品機能です。

[3 ページの「予測プランニングのアクセシビリティ機能」](#)と[3 ページの「予測プランニングのキーボード同等操作」](#)で説明しているキーボード同等操作とその他の手段によって、予測プランニングは常にアクセシビリティをサポートしています。ユーザーが追加のサポートを必要とする場合には、次の機能を持つアクセシビリティ・モードをアクティブ化できます:

- グラフにおける系列その他の特徴では、色のみでなくパターンも変更されません。
- データを使用できるかどうかと、できない場合にはその理由を示すために、アクセシビリティ・テキストは黒いグラフで表示されます。
- デフォルトで、レポートには Microsoft Excel グラフが含まれ、グラフ系列の値はレポート・スプレッドシートに書き込まれます。

▶ アクセシビリティ・モードをアクティブ化するには:

- 1 「予測プランニング」メニューまたはリボンで「オプション」を選択します。
- 2 「アクセシビリティ・オプションの有効化」を選択します。
- 3 「OK」をクリックします。

- ▶ アクセシビリティ・モードを非アクティブ化するには、「オプション」ダイアログで、「アクセシビリティ・オプションの有効化」の選択を解除します。

予測プランニングのアクセシビリティ機能

サブトピック

- [予測プランニングのユーザー・インターフェースでの\[Tab\]キーと矢印キーの使用](#)
- [ダイアログでのタブの順序](#)

この項では、他の Planning 機能とは異なる予測プランニングのアクセシビリティ機能について説明します。

予測プランニングのユーザー・インターフェースでの[Tab]キーと矢印キーの使用

予測プランニングのメインのリボンとメニュー・オプションには、キーボード同等操作でアクセスします(3 ページの「[予測プランニングのキーボード同等操作](#)」)。メニューを開いたら、[Tab]キーまたは下矢印キーで循環的に移動しながら(最後の項目からタブ移動すると最初の項目に戻る)、コマンドを強調表示します。[Shift]+[Tab]または上矢印を使用すると、逆方向にコマンドが強調表示されません。

ダイアログでのタブの順序

予測プランニングのダイアログでデフォルトのタブ順序は、左から右、上から下です。テーブルまたはダイアログのサブウィンドウにある最初のセルには[Tab]キーで移動できますが、追加のセルまたはサブウィンドウの項目に移動するには矢印キーを使用する必要があります。

予測プランニングのキーボード同等操作

サブトピック

- [Microsoft Excel 2003 での「予測」メニューのキーボード同等操作](#)
- [Microsoft Excel 2007 以降での「予測」リボンのキーボード同等操作](#)
- [サポートされている全バージョンの Microsoft Excel におけるダイアログの予測プランニングキーボード同等操作](#)

この項では、マウスを使用せずに予測プランニングでタスクを実行する方法について説明します。

注： Oracle はキーボード同等操作が競合しないよう努めていますが、キーの組合せが Microsoft Excel メニューのキーと同じ場合には、下矢印キーを使用して目的のコマンドにアクセスできます。コマンドは、画面で表示されるのと同じ順序でリストされています。

Microsoft Excel 2003 での「予測」メニューのキーボード同等操作

Microsoft Excel 2003 上で動作している Oracle Hyperion Smart View for Office と Planning で、「[Alt]キーを押しながら[P]キー」を押して、「予測」メニューを表示します。次に、表 1 に示されているキーを使用して、メニューの内容を表示します。

注： Microsoft Excel 2007 以降のリボン・アイテムのキーボード同等操作については、5 ページの「Microsoft Excel 2007 以降での「予測」リボンのキーボード同等操作」を参照してください。サポートされているすべてのバージョンの Microsoft Excel で予測プランニングに使用できるキーボード同等操作については、6 ページの「サポートされている全バージョンの Microsoft Excel におけるダイアログの予測プランニングキーボード同等操作」を参照してください。

表 1 予測プランニングのメニュー・オプションのキーボード同等操作、Microsoft Excel 2003

| キー | アクション |
|---------------|--|
| [Alt]+[S] | データ・フォームの設定: 管理者とインタラクティブ・ユーザーが使用する「データ・フォームの設定」ダイアログを開きます |
| [Alt]+[P] | 予測: 予測プランニングで予測を実行します |
| [Alt]+[C] | 比較ビュー: 事前定義されている比較ビューを開きます。ビューのリスト内は、上限の矢印キーで移動します |
| [Alt]+[E] | 現在のビューの編集: 現在表示されている比較グラフ・ビューを変更します |
| [Alt]+[N] | 新規ビュー: 新しい比較グラフ・ビューを作成します |
| [Alt]+[M] | ビューの管理: 組込みビューまたはカスタム・ビューの編集、名前変更、除去、並替えが可能です |
| [Alt]+[F] | 結果のフィルタ: 特定の基準を満たす結果のみを表示します |
| [Alt]+[T] | 結果の貼付け: 予測結果を手動でコピーし、フォームのシナリオに貼り付けます |
| [Alt]+[R] | レポートの作成: 選択したメンバーに関する各種情報を表示します |
| [Alt]+[D] | データの抽出: 予測結果のテーブルを作成します |
| [Alt]+[O] | オプション: 現在のセッションで、予測プランニングの一般的なオプション設定を選択し、解除できます |
| [Alt]+[H] | ヘルプ: オンラインの予測プランニングのユーザーズ・ガイドを表示します |
| [Alt]+[H]、[L] | Crystal Ball の起動: Oracle Crystal Ball を実行します |

Microsoft Excel 2007 以降での「予測」リボンのキーボード同等操作

Microsoft Excel 2007 以降で動作している Oracle Hyperion Smart View for Office と Planning で、「[Alt]キーを押しながら[Y]キーを押して[P]キーを押して」「予測」リボンを表示します。次に、「[Alt]キーを押してから[B]キー」を押してリボンを選択します。「予測」リボンを選択した状態で、表 2 に示されているキーを使用して、リボン・アイコンを選択します。

注： Microsoft Excel 2003 の「予測」メニュー項目のキーボード同等操作については、4 ページの「Microsoft Excel 2003 での「予測」メニューのキーボード同等操作」を参照してください。サポートされているすべてのバージョンの Microsoft Excel で予測プランニングに使用できるキーボード同等操作については、6 ページの「サポートされている全バージョンの Microsoft Excel におけるダイアログの予測プランニングキーボード同等操作」を参照してください。

表 2 予測プランニングのリボン・ボタンのキーボード同等操作、Microsoft Excel 2007 以降

| キー | アクション |
|-----|--|
| s | データ・フォームの設定: 管理者とインタラクティブ・ユーザーが使用する「データ・フォームの設定」ダイアログを開きます |
| p | 予測: 予測プランニングで予測を実行します |
| c | 比較ビュー: 事前定義されている比較ビューを開きます。ビューのリスト内は、上限の矢印キーで移動します |
| e | 現在のビューの編集: 現在表示されている比較グラフ・ビューを変更します |
| n | 新規ビュー: 新しい比較グラフ・ビューを作成します |
| m | ビューの管理: 組込みビューまたはカスタム・ビューの編集、名前変更、除去、並替えが可能です |
| f | 結果のフィルタ: 特定の基準を満たす結果のみを表示します |
| t | 結果の貼付け: 予測結果を手動でコピーし、フォームのシナリオに貼り付けます |
| r | レポートの作成: 選択したメンバーに関する各種情報を表示します |
| d | データの抽出: 予測結果のテーブルを作成します |
| h | ヘルプ: オンラインの予測プランニングのユーザーズ・ガイドを表示します |
| h、l | Crystal Ball の起動: Oracle Crystal Ball を実行します |
| o | オプション: 現在のセッションで、予測プランニングの一般的なオプション設定を選択し、解除できます |

サポートされている全バージョンの Microsoft Excel におけるダイアログの予測プランニングキーボード同等操作

サブトピック

- [ラベルのあるダイアログのコントロールのキーボード同等操作、一般ユーザー](#)
- [ラベルまたは\[Alt\]キー操作のないダイアログのコントロールのキーボード同等操作、一般ユーザー](#)
- [「データ・フォームの設定」ダイアログのキーボード同等操作、管理者およびインタラクティブ・ユーザー](#)

この項の表では、サポートされているすべてのバージョンの Microsoft Excel で使用される予測プランニングのダイアログに適用されるキーボード同等操作をリストします。Microsoft Excel 2003 でのみ使用されるキーボード同等操作については、[4 ページの「Microsoft Excel 2003 での「予測」メニューのキーボード同等操作](#)」を参照してください。Microsoft Excel 2007 以降でのみ使用されるキーボード同等操作については、[5 ページの「Microsoft Excel 2007 以降での「予測」リボンのキーボード同等操作](#)」を参照してください。ラベルのないダイアログのコントロールのキーボード同等操作については、[12 ページの「ラベルまたは\[Alt\]キー操作のないダイアログのコントロールのキーボード同等操作、一般ユーザー](#)」を参照してください。管理者またはインタラクティブ・ユーザーとして、予測プランニングで使用する Oracle Hyperion Planning データを設定する場合には、[12 ページの「「データ・フォームの設定」ダイアログのキーボード同等操作、管理者およびインタラクティブ・ユーザー](#)」を参照してください。

ラベルのあるダイアログのコントロールのキーボード同等操作、一般ユーザー

この項の表は、予測プランニングのすべてのユーザーを対象にし、次のキーが含まれています:

- [表 3](#)
- [表 4](#)
- [表 5](#)
- [表 6](#)
- [表 7](#)
- [表 8](#)
- [表 9](#)
- [表 10](#)
- [表 11](#)
- [表 12](#)
- [表 13](#)
- [表 14](#)

- [表 15](#)
- [表 16](#)
- [表 17](#)
- [表 18](#)
- [表 19](#)
- [表 20](#)
- [表 21](#)
- [表 22](#)
- [表 23](#)
- [表 24](#)

表 3 キーボード同等操作: 一般ユーザーのすべてのダイアログ

| キー | ボタン |
|-----------|------|
| [Alt]+[H] | ヘルプ |
| [Alt]+[R] | リセット |
| [Alt]+[O] | OK |
| [Alt]+[C] | 取消し |

表 4 キーボード同等操作: 「実行の確認」ダイアログのコントロール

| キー | ボタン |
|-----------|----------------------------------|
| [Alt]+[A] | メンバー選択の変更(表 5) |
| [Alt]+[N] | 実測データの変更(表 6) |
| [Alt]+[G] | 予測範囲の変更(表 6) |
| [Alt]+[R] | 予測の実行 |

表 5 キーボード同等操作: 「メンバー選択の変更」ダイアログのコントロール

| キー | コントロール |
|-----------|------------------|
| [Alt]+[P] | 予測タイプ |
| [Alt]+[K] | '読取り専用'メンバーをスキップ |
| [Alt]+[A] | すべて消去 |
| [Alt]+[S] | すべて選択 |
| [Alt]+[R] | リセット |

表 6 キーボード同等操作: 「実測データの変更」ダイアログと「予測範囲の変更」ダイアログのコントロール

| キー | コントロール |
|-----------|--------|
| [Alt]+[S] | 開始年 |
| [Alt]+[T] | 開始期間 |
| [Alt]+[E] | 終了年 |
| [Alt]+[N] | 終了期間 |

表 7 キーボード同等操作: 「ビューの編集」ダイアログと「新規ビュー」ダイアログのコントロール

| キー | コントロール |
|-----------|---------|
| [Alt]+[V] | 名前の表示 |
| [Alt]+[A] | 自動 |
| [Alt]+[S] | シナリオの追加 |
| [Alt]+[P] | 予測の追加 |
| [Alt]+[T] | 傾向線の追加 |
| [Alt]+[E] | 除去 |

表 8 キーボード同等操作: 「予測データの追加」ダイアログのコントロール

| キー | コントロール |
|-----------|------------|
| [Alt]+[P] | 予測(現在) |
| [Alt]+[R] | 予測ワースト・ケース |
| [Alt]+[E] | 予測ベスト・ケース |
| [Alt]+[D] | 予測適合線 |

表 9 キーボード同等操作: 「傾向線の追加」ダイアログのコントロール

| キー | コントロール |
|-----------|--------|
| [Alt]+[L] | 線形傾向線 |
| [Alt]+[R] | 成長率 |
| [Alt]+[P] | 次当たりの% |
| [Alt]+[U] | 複合を使用 |

表 10 キーボード同等操作: 「ビューの管理」ダイアログのコントロール

| キー | ボタン |
|-----------|------|
| [Alt]+[E] | 編集 |
| [Alt]+[R] | 名前変更 |

| キー | ボタン |
|-----------|-----|
| [Alt]+[V] | 除去 |

表 11 キーボード同等操作: 「ビューの名前変更」ダイアログのコントロール

| キー | アクション |
|-----------|---------|
| [Alt]+[E] | ビュー名の入力 |

表 12 キーボード同等操作: 「結果のフィルタ」ダイアログのコントロール

| キー | コントロール |
|-----------|--------|
| [Alt]+[A] | 行の追加 |

表 13 キーボード同等操作: 「結果の貼付け」ボタン、下半分(Microsoft Excel 2007 以降)

| キー | アクション: 結果の貼付け |
|-----------|---------------|
| [Alt]+[T] | 現在のメンバー |
| [Alt]+[A] | すべてのメンバー |
| [Alt]+[F] | フィルタされたメンバー |
| [Alt]+[S] | 選択したメンバー |

表 14 キーボード同等操作: 「結果の貼付け」ダイアログのコントロール

| キー | コントロール |
|-----------|-----------------|
| [Alt]+[R] | 元 |
| [Alt]+[T] | 宛先: シナリオ |
| [Alt]+[E] | 範囲全体 |
| [Alt]+[F] | データ・フォームで最初の_期間 |

表 15 キーボード同等操作: 「レポートの作成」ダイアログのコントロール

| キー | コントロール |
|-----------|-------------|
| [Alt]+[A] | すべてのメンバー |
| [Alt]+[F] | フィルタされたメンバー |
| [Alt]+[M] | 選択したメンバー |
| [Alt]+[P] | プリファレンス |

表 16 キーボード同等操作: 「レポート・プリファレンス」ダイアログの「レポート」タブ、「レポート要約の詳細」

| キー | コントロール |
|-----------|---|
| [Alt]+[E] | レポートのセクション・リスト; 最初の選択が「レポートの要約」で、「詳細」が続きます: |
| [Alt]+[R] | レポート・タイトル |
| [Alt]+[U] | 実行の日付/時刻 |
| [Alt]+[D] | データ属性 |
| [Alt]+[N] | 実行プリファレンス |
| [Alt]+[P] | 予測結果 |

表 17 キーボード同等操作: 「レポート・プリファレンス」ダイアログの「レポート」タブ、「Predictor メンバー詳細」

| キー | コントロール |
|-----------|---|
| [Alt]+[E] | レポートのセクション・リスト: 2 番目の選択が Predictor メンバーで、「詳細」が続きます: |
| [Alt]+[R] | グラフ |
| [Alt]+[P] | 予測値 |
| [Alt]+[T] | 統計量 |
| [Alt]+[M] | 手法 |

表 18 キーボード同等操作: 「レポート・プリファレンス」ダイアログの「オプション」タブ

| キー | コントロール |
|-----------|---------------------|
| [Alt]+[N] | 新規ワークブック |
| [Alt]+[U] | 現在のワークブック |
| [Alt]+[T] | シート名 |
| [Alt]+[L] | セルの場所を含める |
| [Alt]+[G] | イメージ |
| [Alt]+[E] | Microsoft Excel グラフ |

表 19 キーボード同等操作: 「データの抽出」ダイアログのコントロール

| キー | コントロール |
|-----------|-------------|
| [Alt]+[A] | すべてのメンバー |
| [Alt]+[F] | フィルタされたメンバー |
| [Alt]+[M] | 選択したメンバー |
| [Alt]+[P] | プリファレンス |

表 20 キーボード同等操作: 「データの抽出プリファレンス」ダイアログの「データ」タブ、「結果テーブルの詳細」

| キー | コントロール |
|-----------|--|
| [Alt]+[S] | 抽出するデータのリスト: 1 番目が「結果テーブル」で、「詳細」が続きます: |
| [Alt]+[D] | データの貼付け |
| [Alt]+[F] | 将来のデータ |

表 21 キーボード同等操作: 「データの抽出プリファレンス」ダイアログの「データ」タブ、「手法テーブルの詳細」

| キー | コントロール |
|-----------|--|
| [Alt]+[S] | 抽出するデータのリスト: 2 番目が「手法テーブル」で、「詳細」が続きます: |
| [Alt]+[U] | 精度 |
| [Alt]+[E] | 誤差 |
| [Alt]+[A] | パラメータ |
| [Alt]+[N] | 順位付け |

表 22 キーボード同等操作: 「データの抽出プリファレンス」ダイアログの「オプション」タブ

| キー | コントロール |
|-----------|-----------|
| [Alt]+[N] | 新規ワークブック |
| [Alt]+[U] | 現在のワークブック |
| [Alt]+[T] | シート名 |
| [Alt]+[A] | 自動フォーマット |

表 23 キーボード同等操作: 「ヘルプ」ボタン、右半分(Microsoft Excel 2007 以降)

| キー | アクション: 表示 |
|-----------|------------|
| [Alt]+[C] | 目次 |
| [Alt]+[S] | テクニカル・サポート |
| [Alt]+[E] | EPM ドキュメント |
| [Alt]+[A] | バージョン情報 |

表 24 キーボード同等操作: 「オプション」ダイアログ

| キー | コントロール |
|-----------|-----------------------------|
| [Alt]+[R] | 有効なプランニング・データ・フォーム専用のリボンを表示 |
| [Alt]+[S] | データ・フォームの横にある予測コメントを表示 |
| [Alt]+[L] | フィルタ操作中はデータ・フォームで行と列を縮小 |

| キー | コントロール |
|-----------|----------------------------|
| [Alt]+[T] | リセット: 「表示しない」チェック・ボックス」の場合 |
| [Alt]+[F] | フォーマット(期間と年の場合) |
| [Alt]+[P] | 区切り文字(日付) |
| [Alt]+[E] | アクセシビリティ・オプションの有効化 |

ラベルまたは[Alt]キー操作のないダイアログのコントロールのキーボード同等操作、一般ユーザー

表 25 には、ラベルがないか、[Alt]キーを押したときに強調表示されるキーボード同等操作がないコントロールのキーボード同等操作をリストしています。

表 25 ラベルまたは[Alt]キー操作のないコントロールのキーボード同等操作、サポートされている全バージョンの Microsoft Excel

| キー | アクション |
|------------|--|
| [Ctrl]+[↑] | 「予測プランニング」パネルでは、前のメンバーを選択します 「新規ビュー/ビューの変更」ダイアログと、「ビューの管理」ダイアログでは、ビューの順序を上げます |
| [Ctrl]+[↓] | 「予測プランニング」パネルでは、次のメンバーを選択します 「新規ビュー/ビューの変更」ダイアログと、「ビューの管理」ダイアログでは、ビューの順序を下げます |
| [Ctrl]+[P] | 「予測プランニング」パネルで、「グラフ・プリファレンス」ダイアログを表示します |
| [Ctrl]+[Z] | 「予測プランニング」パネルで、グラフのスケール・スライド・コントロールを選択し、グラフに表示する詳細を調整します |
| [Ctrl]+[T] | 「予測プランニング」パネルで、ペインをウィンドウの脇から切り離します。ピン・パネル・ボタンと同様です |
| F1 | 「予測プランニング」パネルで、オンラインの「ヘルプ」を表示します |

「データ・フォームの設定」ダイアログのキーボード同等操作、管理者およびインタラクティブ・ユーザー

この項の次の各表は管理者とインタラクティブ・ユーザーが対象で、「データ・フォームの設定」ダイアログの各タブのキーが含まれています:

- [表 26](#)
- [表 27](#)
- [表 28](#)
- [表 29](#)
- [表 30](#)

表 26 キーボード同等操作: 「データ・フォームの設定」ダイアログ、すべてのタブ

| キー | ボタン |
|-----------|----------|
| [Alt]+[H] | ヘルプ |
| [Alt]+[R] | リセット |
| [Alt]+[D] | デフォルトの設定 |
| [Alt]+[O] | OK |
| [Alt]+[C] | 取消し |

表 27 キーボード同等操作: 「データ・フォームの設定」ダイアログ、「データ・ソース」タブ

| キー | コントロール |
|-----------|-----------------------|
| [Alt]+[P] | 現在の Planning アプリケーション |
| [Alt]+[U] | すべての実測データを使用 |
| [Alt]+[S] | 選択したデータ範囲 |
| [Alt]+[T] | 開始年 |
| [Alt]+[A] | 開始期間 |
| [Alt]+[E] | 終了年 |
| [Alt]+[N] | 終了期間 |

表 28 キーボード同等操作: 「データ・フォームの設定」ダイアログ、「マップ名」タブ

| キー | コントロール |
|-----------|-------------------|
| [Alt]+[S] | シナリオ |
| [Alt]+[1] | シナリオ 1 |
| [Alt]+[2] | シナリオ 2 |
| [Alt]+[B] | ベース・ケース・シナリオ |
| [Alt]+[W] | ワースト・ケース・シナリオ |
| [Alt]+[E] | ベスト・ケース・シナリオ |
| [Alt]+[A] | 予測シナリオに結果を自動的に貼付け |

表 29 キーボード同等操作: 「データ・フォームの設定」ダイアログ、「メンバー選択」タブ

| キー | コントロール |
|-----------|--------|
| [Alt]+[B] | ボトムアップ |
| [Alt]+[T] | トップダウン |
| [Alt]+[F] | フル |

| キー | コントロール |
|-----------|-----------------|
| [Alt]+[K] | 読取り専用'メンバーをスキップ |

表 30 キーボード同等操作: 「データ・フォームの設定」ダイアログ、「オプション」タブ

| キー | コントロール |
|-----------|--------------------|
| [Alt]+[U] | 自動 |
| [Alt]+[M] | 手動 |
| [Alt]+[F] | 欠損値の入力 |
| [Alt]+[D] | 外れ値の調整 |
| [Alt]+[N] | 非季節性手法 |
| [Alt]+[S] | 季節性手法 |
| [Alt]+[I] | ARIMA |
| [Alt]+[R] | RMSE |
| [Alt]+[A] | MAD |
| [Alt]+[P] | MAPE |
| [Alt]+[B] | データ・フォームに基づいた期間の選択 |
| [Alt]+[L] | 手動 |
| [Alt]+[T] | 予測区間 |

著作権情報

Planning Predictive Planning Accessibility Guide, 11.1.2.3

Copyright © 2013, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved.

著者: EPM 情報開発チーム

Oracle および Java は Oracle Corporation およびその関連企業の登録商標です。その他の名称は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

このソフトウェアおよび関連ドキュメントの使用と開示は、ライセンス契約の制約条件に従うものとし、知的財産に関する法律により保護されています。ライセンス契約で明示的に許諾されている場合もしくは法律によって認められている場合を除き、形式、手段に関係なく、いかなる部分も使用、複写、複製、翻訳、放送、修正、ライセンス供与、送信、配布、発表、実行、公開または表示することはできません。このソフトウェアのリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイルは互換性のために法律によって規定されている場合を除き、禁止されています。

ここに記載された情報は予告なしに変更される場合があります。また、誤りが無いことの保証はいたしかねます。誤りを見つけた場合は、オラクル社までご連絡ください。

このソフトウェアまたは関連ドキュメントを、米国政府機関もしくは米国政府機関に代わってこのソフトウェアまたは関連ドキュメントをライセンスされた者に提供する場合は、次の通知が適用されます。

U.S. GOVERNMENT RIGHTS:

Programs, software, databases, and related documentation and technical data delivered to U.S. Government customers are "commercial computer software" or "commercial technical data" pursuant to the applicable Federal Acquisition Regulation and agency-specific supplemental regulations. As such, the use, duplication, disclosure, modification, and adaptation shall be subject to the restrictions and license terms set forth in the applicable Government contract, and, to the extent applicable by the terms of the Government contract, the additional rights set forth in FAR 52.227-19, Commercial Computer Software License (December 2007). Oracle America, Inc., 500 Oracle Parkway, Redwood City, CA 94065.

このソフトウェアもしくはハードウェアは様々な情報管理アプリケーションでの一般的な使用のために開発されたものです。このソフトウェアもしくはハードウェアは、危険が伴うアプリケーション（人的傷害を発生させる可能性があるアプリケーションを含む）への用途を目的として開発されていません。このソフトウェアもしくはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用する際、安全に使用するために、適切な安全装置、バックアップ、冗長性（redundancy）、その他の対策を講じることは使用者の責任となります。このソフトウェアもしくはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用したことに起因して損害が発生しても、オラクル社およびその関連会社は一切の責任を負いかねます。

このソフトウェアまたはハードウェア、そしてドキュメントは、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセス、あるいはそれらに関する情報を提供することがあります。オラクル社およびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスに関して一切の責任を負わず、いかなる保証もいたしません。オラクル社およびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセスまたは使用によって損失、費用、あるいは損害が発生しても一切の責任を負いかねます。